### 自己評価表(令和2年度について)

令和3年度入学予定者については、昨年に引き続き、前年度を超える入学希望者数を得る。一部の学科コースにおいては、早い時期に定員が埋まってしまい、願書の受付を締め切る学科があった。

学生数のさらなる増加に合わせて、設備面の充実をはかり、空き教室の活用や全教室における机や作業台を入れ替えを行い、アパレルCAD、工業ミシンなどの教材機材を大幅に追加の追加導入、教職員の新規採用を行なう。

学科学習面においては、アパレル造形科デザイナーコース、パタンナーコースが職業実践課程の認定を受け、産学連携においてはファッションビジネス科で、企業からの現場スタッフによる授業を開始を予定し。就職後をイメージしたリアルな授業展開を期待している。

新型コロナ感染症による、景気後退からの経済打撃によって減った新卒採用の求人数により、思うように就職活動が行えなかった学生に対しての救済支援制度をスタートする。

# 1.教育理念·目標

年次定例会(職員会議)(3月)、配布資料においての現状確認

評価 B

# 2.学校運営

教職員の確保

クラス数の増加に伴い、人事異動と合わせてファッションビジネス科職員2名、造形授業アシスタント2名を採用。

評価 A

### 3.教育活動

各学科別シラバス履行

令和2年度においては、春の入学式後からオンライン授業によって、他校に比べ早期な時期から学びをスタートし、緊急事態宣言の発出状況によって対面授業とオンライン授業がフレキシブルに、いつでも切り替えが可能な授業体制を作った。 さらには、不足した実習時間の確保のために、土曜日も自由登校や夏季休暇の期間短縮、秋休みの中止などによって授業時間数にも不足のない授業運営を行なった。

(A)

評価

講演講習

モデル科においては日本モデルエージェンシー協会との連携を強化し、シーズンイベントを開催。(美トレ) その他の講演会や講習会の開催については、緊急事態宣言等によって自粛する傾向にあった。 評価

В

校外見学

緊急事態宣言等により、自粛する傾向にあった。

評価

С

#### 4.学修成果

#### 就職達成率

前出した記載内容にもあるが、新型コロナ感染症による、景気後退による経済の打撃によって減った新卒採用の求人数の大幅な減少がみられ、これまでは100%以上の内定獲得率であったが、昨年の就職率は、60%くらいまで落ち込んだ。このような時期的な背景を受けて、学内においては卒業後の就職支援、救済支援制度などを新設し、卒業生の学内雇用や研究生としての在籍制度をスタートする。

評価

В

離脱率

学科コースによりばらつきが見られるが、主な退学理由は出席不良による。

評価

В

履修達成状況

欠席日数の多い場合や補習の確定した授業などについて、学生本人だけでなく、保護者に対しても連絡を取るなど早めの対応を行っている。ファッション業界内での進路変更に対応するため、転科制度を設けて既定の成績を収めた学生には学内での転科を可能にし、履修達成に向けて支援している。

評価

R

授業成果

産学連携授業において、学生の商品企画デザインが採用となり、流通小売で販売される。

評価

А

### 5.学生支援

### 就職支援

学内に就活室を設け、過去の卒業生の行なった就職活動のレポートの閲覧や求人票による求人情報を掲示。インターネット上の就職支援サイトの登録や閲覧、エントリーの支援を行う。

さらに、個別の指導・相談に対応できる支援体制を構築。就活室は常時開放しており、学生が自主的に求人情報を収集や 就職支援担当者と面談ができるようにしている。 評価

1年次からの就職支援授業や、担任よる個別指導などをはじめとする、きめの細かい就職活動支援体制を整えている。 学生からの要望があれば、その都度で担任や各授業の講師が相談に乗っている。

卒業生がオープンキャンパスや就活の授業で来校する際や、産学連携などの外部企業との繋がりで、時事の情報を収集して就職活動支援に反映している。

Α

キャリアアップ支援

評価

永久バックアップ支援制度により、転職再就職活動を支援。OBOGへ作品製作環境の提供と支援を行なった。

В

#### 6.教育環境

### 機材器機の更新

館内全ネットワークの全面的な高速化更新、学生用Free Wi-Fiの設置。 その他、前出記載済み 評価

Α

#### 校内美化修繕

ロビーや別館教室などについて、修繕が必要な個所については令和3年度から順次工事を予定。 清掃員3名にて毎日の校内清掃。長期休み期間中は、普段手の届かないところや修繕箇所をまとめて、美化・修繕につとめている。学生が学校生活において、不自由のないよう心掛けている。 評価

Α

#### 7.学生の受け入れ募集

#### AO入試

面接試験を通して、本校が求める学生像「アドミッション・ポリシー」に基づいて合否を決める入試方法。 いち早くファッション業界に飛び込みたいという人たちの要望に応えるかたちで、特典として入学前に実践的な特別講座の 実施、 評価

Α

AO面談を適切に行っている。エントリー期間:6/1~8/31、出願期間:9/1~9/30

## 推薦入学

在籍中の高等学校または高等学校以上の教育機関を卒業見込みで、総合成績の評定平均が5段階評価で3.5以上の方対象。志望動機、学校からの推薦書・調査書から総合的に判断して、適切な書類選考を行っている。特典として後期納入額から10万円を

評価

Α

免除(但し、前期の総合成績がクラス平均点以上かつ1科目の出席が前期授業日数の65%以上の者) 出願期間:10/1~10/31

#### 一般入学

高等学校卒業見込み者、高校既卒者、留学生など幅広く受け入れを行っている。(留学生は別途受入れ条件あり) 主に志望動機を重視して、適切に書類選考を行っている。数年の傾向として、AOでの入学者増加に伴い一般入学につい ては募集締め切りの時期が前倒しになりつつある。 評価

Α

出願期間:11/1~3/31

# 8.財務

資産合計 696,430,731 評価

負債合計

232,322,748

評価

売上高

評価

635,717,910

評価

経営コスト

148,085,103

# 9.法令等の遵守

### 職員就業環境

評価

学内の就業規則に沿って、適切な就業を行っている。

昇進制度や賃金制度については、給与規定により定められている。

年に数回の研究研修機会と勉強会、海外研修を実施。教員の指導力向上を図る。また企業から講師を招いての講演や、職員それぞれの知見と技能向上に各種職能団体の講習会、研修機会を義務づけサポートしている。

В

# 10.社会貢献·地域貢献

## 地域文化活動

近隣の小石川中等教育学校の職業体験の受け入れを毎年行っている。

評価 C

## 災害支援

在学生のご家族(学費負担者)が原則「災害救助法適用地域」に在住し被災された方に対して、被害状況に応じて経済的支援を行っている。

В

評価

(学費免除または減免)

### 11.国際交流

# 海外研修

新型コロナ感染症により、機会の創出が困難な状況にある。

評価

С

評価

# 留学生受け入れ

受け入れ可能な条件を設定しており、1.日本の高等学校以上にあたる教育課程を修了している方、2.日本語能力検定 試験N2級以上合格、

または日本留学試験日本語科目200点以上、BJTビジネス日本語能力テスト400点以上を取得した方、または同等の日本語能力があると認めた方。

出願後に当校独自の日本語試験と面談も実施しており、勉学意欲、経費支弁能力等総合的に判断し、適切な受入れを行っている。

В